

第1回登別市総合計画第3期基本計画市民検討委員会部会 部会長・副部会長会議録

- ◆開催月日：平成26年5月14日（水） 19時45分～20時00分
- ◆開催場所：登別市民会館中ホール
- ◆出席委員 部会長・副部会長 仲川委員長、合田副委員長
（11名） ぬくもり部会 雨洗部会長、田渕副部会長
防災・環境部会 江口部会長、川島副部会長
産業駆動部会 高橋部会長、小川副部会長
育み部会 安宅部会長
まちづくり部会 中原部会長、渡部副部会長
- ◆欠席委員：部会長・副部会長 山田副委員長
（4名） 都市調和部会 長部部会長、西尾副部会長
育み部会 川村副部会長
- ◆事務局：堀井総務部次長、沼田企画調整グループ総括主幹、上野企画主幹
西川原主査、菊地主査、大越主査、打田主査、田中担当員
- ◆議題：今後の市民検討委員会部会の進め方について

（委員長）

- ◆ それでは、引き続き部会長・副部会長会議を行います。
事務局より説明をお願いします。

（事務局）

- ◆ 皆様のお手元に、部会長副部会長会議の資料をお配りしておりますが、これに書いていることについては、これまで事務局で説明させていただいた内容をまとめたものでございます。
 - 今後の市民検討委員会の進め方についてでございますが、資料にある「委員会の考え方」については、庁内検討委員会及び市民検討委員会の両輪で策定します。
 - 「基本計画と個別計画の関係」については、総合計画は行政活動全般の根底となるものであり、各種計画も基本計画に基づくものである必要がありますので、全庁的な協議・合意形成のもと基本計画策定に取り組みます。
 - 市民検討委員会につきましては、第3期基本計画期間中のまちづくりについて、第2期基本計画をベースに案をお配りしておりますが、「地域とともに描くまちづくりの各地区の将来構想案」や「公共施設の整備のありかた」、「大型事業推進プラン」等を参考資料としながら、主体的に市民同士と市の職員で意見交換を行い、基本計画体系案や提言として提出していただきたいと考えています。
 - 庁内検討委員会では、皆さんと同じ資料を基に基本計画の素案を作成し、基本計画の細かな文案まで作成します。庁内検討委員会部会及び市民検討委員会における検討結果等を踏まえ、基本計画素案を作成し、基本計画（案）を策定します。
 - 「今後の進め方」についてですが、3月25日（火）に1回目の市民検討委員会を開催しました。4月4日（金）には、庁内検討委員会に体系図（案）を示し、庁内検討委員会部会は、4月下旬から随時開催し、体系図（案）の検討を始めています。
 - 市民検討委員会については、本日、体系図（案）の説明と、今後の個別部会の日程調整を終えたことから、今後は個別の部会で体系図（案）の検討を進めていただきます。
ただし、初めの2～3回は、フリートークで、各部会員の思いや人となりを含めて

お互いの考え方を知ったうえで、体系図案の検討に入っていただきたいと思います、

- ◆ 今後の進め方については、このようなイメージで考えております。

(委員長)

- ◆ はい、ありがとうございます。この進め方について、部会長さん、副部会長さん、大体ご理解いただけましたでしょうか。

それでは、実際に進めていく中で担当事務局員と進めていっていただければと思います。

- ◆ それでは、このような部会長・副部会長を今後開催する予定など具体的なことは決めておりません。部会の進行状況を見て、調整が必要であれば、事務局に相談いただければ、開催を検討します。

あとは何かございますか。

(事務局)

- ◆ ぜひ、会議の雰囲気づくりといたしますか、必ず皆さんが集まることが大切ですので、そのあたりの調整もお願いします。

(委員長)

- ◆ 出席するだけでなく、皆さんに発言してもらおうということも大事です。誰か一人が延々と話すようなことがあると盛り上がりません。

(事務局)

- ◆ 先に、委員長、副委員長と我々事務局で打ち合わせした時にも話題になりましたが、基本計画の市民検討委員会は、市民が行政に要望する場ではなく、行政と一緒に取り組んでいくものと考えております。行政も色々と知恵を出しながらやらせてもらいますので、市民側も無理難題を突き付けるような発言をする場ではないことをご理解いただきたいと思います。

もし、そのような状況に進む場合は、部会長、副部会長が修正していただければと思います。

そうしないと、市民と行政の対等な話し合いはできないと思います。今までの市民と行政の会議での状況は、必ずといっていいほど市民からの要望が中心になり、行政は何も言えず、話し合いにならない状況がみられます。

事務局では、今回の会議をそういうものにしたくないと思っていますので、市民も本当にできること、できないことを区別し、行政も聴くだけでなく、実現させるための課題を市民と一緒に考えるなど前向きにやってきたいと思っています。

(委員長)

- ◆ あまりにも現実的なものばかりであれば、夢のない計画になるので、具現化できる夢を入れ込みたいと思います。ですから、具現化できる方法を行政と市民で知恵を出し合って、前向きに進めていただきたいと思います。それでは、あとは特にないおようであれば、これからの各部会の開催について、よろしく申し上げます。